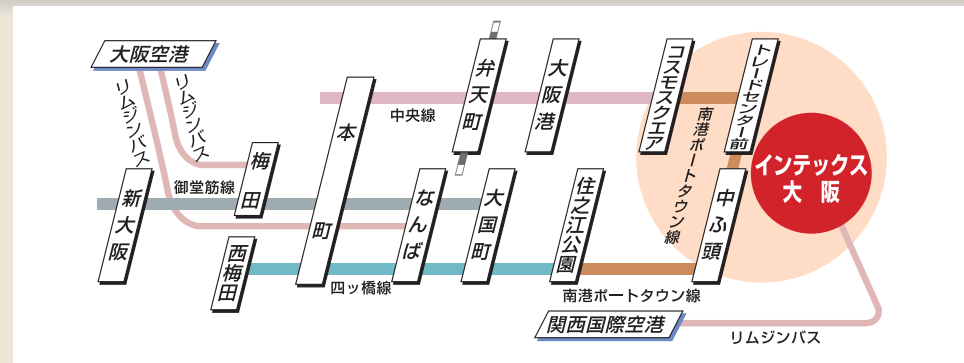




WELDING JOINS THE WORLD
IN FRIENDSHIP

会場への交通アクセス



インテックス大阪 INTEX OSAKA



交通のご案内

- 鉄道で(新大阪から)
 - ①地下鉄・御堂筋線→「本町」(乗換)地下鉄・中央線→「コスモスクエア」(乗換)南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約45分
 - ②JR→「弁天町」(乗換)地下鉄・中央線→「コスモスクエア」(乗換)→南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約40分
- 大阪空港から
(空港から)リムジンバス→「難波」(乗換)地下鉄・四ツ橋線→「住之江公園」(乗換)南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約65分
- 関西国際空港から
(空港から)リムジンバス→「ハイアットリージェンシーオーサカ」所要時間約50分

お申し込み・お問い合わせ先

2012 国際ウエルディングショー 事務局

産報出版株式会社

本社 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11(産報佐久間ビル) TEL.03-3258-6411 FAX.03-3258-6430
 関西支社 〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9(難波ビル) TEL.06-6633-0720 FAX.06-6633-0840
<http://www.sanpo-pub.co.jp> E-mail:sanpo@sanpo-pub.co.jp



出展のご案内

日本から世界へ
世界から日本へ

—人・技術・国を結ぶ溶接接合技術—

会期/平成24年4月11日(水)~14日(土)
 会場/インテックス大阪(大阪国際展示場)
 主催/社団法人日本溶接協会 産報出版株式会社

<http://www.weldingshow.jp>

ごあいさつ

2012国際ウエルディングショーは、来る平成24年4月11日から14日までの4日間にわたり、インテックス大阪を会場に開催の運びとなりました。

1969年の第1回から数えて今回がちょうど22回目。隔年で東京、大阪と交互に開催して43年の歴史を有するところとなりましたが、この間、本ショーはそれぞれの時代背景をテーマに技術革新を促し、一貫して産業界の要請に応える先導的役割を果たしてまいりました。

また、本ショーは、溶接、切断からレーザー加工、マイクロ接合、粉体加工、溶射、表面改質、非破壊検査あるいはCAD/CAM、CIMといったコンピュータテクノロジーに至る広範な分野に及び、溶接に関連したあらゆる技術、製品、情報が集中的に展開される一大イベントとなっています。

さらに、本ショーは、ドイツ・エッセン溶接フェア、アメリカ・AWSウエルディングショーと並んで世界三大国際溶接展示会の一つとしての評価を得ており、世界の著名メーカーが揃って出品し、世界をリードする最先端技術が一堂に展開されることから、アジア各地からの抜群の集客力と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立しております。新製品がいち早く発表されること、ふんだんに実演が行われることが大きな特徴であると同時に、このショーの入場者の大半がエンドユーザーの技術者であるというのも本ショーの特筆されるべきポイントの一つです。技術者層を中心に圧倒的な観客動員を誇っていて、技術ショーとして国際的にも際立った評価を得ています。

加えて、今回は「日本から世界へ 世界から日本へ -人・技術・国を結ぶ溶接接合技術-」をテーマに設定しトレード機能を強化しました。内外にわたる様々な溶接に関するソリューションを展開するとともに、本ショーがハブとなり、世界の先端技術が日本へそしてアジアへ、日本のそしてアジアの技術が世界へと発信されていくことを望みます。

いま、世界の溶接業界は多様化するニーズに対応した活発な技術開発が展開されています。わが国においては技能の伝承や中小企業の活性化などもにらんだものづくりの復権が課題となっている一方、中国やインドを筆頭とするアジア諸国の急速な発展が目まぐるしく注目を浴びています。

関係各位におかれましては、グローバル化の進む今日の状況のなかで新たな展開を図る契機として、本ショーへの出展に対し格別のご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社団法人 日本溶接協会
産報出版株式会社

開催要領

- **名 称** 2012 国際ウエルディングショー
JAPAN INTERNATIONAL WELDING SHOW 2012
- **会 期** 平成24年4月11日(水)～14日(土)[4日間]
- **開催時間** 10:00～17:00
- **会 場** インテックス大阪(大阪国際展示場)
大阪市住之江区南港北1-5-102
- **主 催** 社団法人日本溶接協会
産報出版株式会社
- **協賛団体** (社)溶接学会、(社)軽金属溶接構造協会、日本溶接棒工業会、(社)日本高圧力技術協会、(財)日本溶接技術センター、(一社)全国高圧ガス溶材組合連合会、(一社)日本溶射学会、(社)石油学会、ステンレス協会、(社)日本チタン協会、全国基礎工業協同組合連合会、スタッド協会、(社)日本ロボット工業会、(社)日本鉄鋼協会、(公社)日本船舶海洋工学学会、(社)自動車技術会、(一社)日本機械学会、(社)日本電機工業会、(社)日本建築学会、(社)土木学会、(財)鉄道総合技術研究所、(財)日本海事協会、(財)発電設備技術検査協会、(財)光産業技術振興協会、(社)レーザー学会、レーザー協会、(社)高温学会、(財)近畿高エネルギー加工技術研究所、(社)日本鋼構造協会、(社)鉄骨建設業協会、(社)全国鉄構工業協会、(社)日本建築構造技術者協会、全国厚板シャリング工業組合、アルミニウム建築構造協議会、(公社)日本鉄筋継手協会、全国圧接業協同組合連合会、(社)日本橋梁建設協会、(社)日本非破壊検査協会、(社)日本非破壊検査工業会、(一社)日本検査機器工業会、(財)電子科学研究所、(一社)CIW検査業協会、(一社)レーザープラットフォーム協議会、日本プラスチック板協会、(社)日本建設機械工業会、(社)日本鉄道車輛工業会、(財)新産業創造研究機構、各都道府県溶接協会(順不同、申請中)

- **テ ー マ** 日本から世界へ 世界から日本へ
-人・技術・国を結ぶ溶接接合技術-
- **入 場 料** 1,000円(団体・学生500円)
- **併催行事**
 - **技能伝承プラザ**
(ものづくりを支える技能伝承をテーマに実演、展示、セミナーで立体的に展開される特別行事)
 - **4大フォーラム(展示会と講演会で構成)**
 - **レーザー加工フォーラム FLMP 2012**
FORUM on LASER MATERIAL PROCESSING 2012
 - **ファインプロセスフォーラム FFPM 2012**
FORUM on FINE PROCESSING and MATERIAL 2012
 - **鉄骨加工フォーラム FFSS 2012**
FORUM on FABRICATION of STEEL STRUCTURES 2012
 - **非破壊検査フォーラム FNFI 2012**
FORUM on NON-DESTRUCTIVE INSPECTION 2012
 - **トレンドセミナー(最新技術のホットな解説)**
- **関連行事** アジア溶接連盟(AWF)関連行事(予定)
- **事務局** 2012国際ウエルディングショー事務局
産報出版株式会社
本社：〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11
産報佐久間ビル
TEL03-3258-6411 FAX03-3258-6430
関西支社：〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9 難波ビル
TEL06-6633-0720 FAX06-6633-0840
ホームページ(URL) <http://www.weldingshow.jp>
E-mail : sanpo@sanpo-pub.co.jp

出展対象

- **アーク溶接関係**: マグ溶接機、ミグ溶接機、ティグ溶接機、プラズマ溶接機、セルフシールド溶接機、サブマージ溶接機、エレクトロガス溶接機、交流アーク溶接機、直流アーク溶接機、エンジン溶接機、バッテリー溶接機、パイプ溶接機、ガウジング機、溶接ホルダー・トーチ、アーク溶接用電極材料、アーク溶接用センサ・制御機器、アーク溶接ロボット、アーク溶接自動化機器、アーク溶接システム、アーク溶接品質管理機器、アーク溶接材料、被覆アーク溶接棒、ソリッドワイヤ、フラックス入りワイヤ、スパッタ付着防止剤、エンドタブ、裏当て材、その他
- **抵抗溶接関係**: スポット溶接機、ポータブルスポット溶接機、シーム溶接機、プロジェクション溶接機、フラッシュ溶接機、パッド溶接機、抵抗溶接用ガン、抵抗溶接用電極材料、抵抗溶接用制御機器・品質管理機器、抵抗溶接ロボット、抵抗溶接用自動化機器・システム、その他
- **その他溶接関係**: 電子ビーム溶接機、エレクトロスラッグ溶接機、スタッド溶接機・材料、ガス溶接機・材料、摩擦溶接機、FSW(摩擦攪拌溶接)、FSF(摩擦攪拌フォーミング)、超音波溶接機、ガス圧接機、モールディング、接着・ボンディング、その他
- **レーザー加工関係**: 炭酸ガスレーザー加工機、YAGレーザー加工機、エキシマレーザー加工機、ファイバーレーザー加工機、ディスクレーザー加工機、その他レーザー加工機、レーザー加工機用各種部品、レーザー加工用高圧ガス、アプリケーション、その他

- **マイクロ加工関係**: ろう付(各種ろう付炉、ろう付トーチ、自動ろう付装置、ろう付ロボット、ろう付材料、ほか)、はんだ付(自動はんだ付、赤外線はんだ付、ディップはんだ付、ウエーブはんだ付、気相はんだ付等装置、はんだ付ロボット、はんだ材料、ほか)、マイクロソルダリング(リフロー装置、各種実装技術、ロボット、はんだ材料、鉛フリー関連製品、ほか)、マイクロアーク、マイクロティグ、マイクロ高周波溶接、マイクロ抵抗、マイクロレーザー、レーザーマーカー、ヒューズ、マイクロ超音波、マイクロFSW、熱圧着、ワイヤボンディング、各種制御装置、検査装置、その他
- **鉄骨加工関係**: 建築鉄骨加工用資材、機械切断機、開先加工機、穴明け加工機、シャーリングマシン、反転機、仮組治具、ガウジング機、バリ取り機、溶接・溶断機、溶接ロボット、ショットブラスト、鉄骨CAD/CAM、非破壊検査装置、バス間温度測定機材、その他
- **非破壊検査関係**: 放射線透過試験装置、超音波探傷装置、フェーズドアレイ探傷装置、超音波厚さ計、AE装置、浸透探傷装置、磁気探傷装置、渦流探傷装置、VT装置、ひずみ計測装置、工業用X線フィルム、増感紙、自動現像機、材料試験機、非破壊評価機器、硬度測定機等計測機器、材料・検査システム、画像処理装置、損傷劣化予測システム、新材料・複合材料の探傷・評価測定機、検査サービス、その他
- **表面改質関係**: 溶射機・材料、粉体肉盛溶接機・材料、肉盛溶接機・材料、レーザーピーニング、ホットプレス、その他
- **熱処理関係**: 熱処理機器全般、PWHT装置、局部焼鈍ヒーター、加熱装置、高周波装置、その他
- **熱切断関係**: ガス切断機、プラズマ切断機、NC切断機、レーザー切断機、アイトレーサ、ネ스팅機、簡易自動化機器、自動化システム、コンピュータソフト、その他

- **機械加工関係**: 機械切断機、開先加工機、ベンディングロール、ベンダー、その他
- **治具・省力化機器関係**: ポジショナー、ターニングロール、マニピュレーター、各種治具、吊りビーム、バランスー、その他
- **安全・衛生・環境関係**: 溶接面、遮光カーテン、作業服、安全靴、その他安全保護具、防じんマスク、日焼け止めクリーム、ヒューム集塵機、その他衛生器具、環境測定機器、その他
- **溶接補助剤**: スパッタ付着防止剤、エンドタブ、裏当て材、その他
- **工場設備器具関係**: 送風機、集塵機、プラストマシン、コンプレッサー、洗浄機、バキュームクリーナー、ホイスト、その他工場設備機器、その他
- **高圧ガス関係**: 各種高圧ガス、高圧ガス容器、容器用バルブ、圧力調整器、流量計、混合器、乾式安全器、逆火防止装置、ボンベ搬送器具、ボンベスタンド、その他
- **流通関係**: 溶材商社向けコンピュータシステムパッケージ、容器管理システム、配送管理機材、IT関連、運搬車、その他
- **工具関係**: 各種ゲージ、温度チャック、研削研磨器具、研削砥石、電動・エア・油圧工具、クランプ、面合わせ器具、芯出し器具、その他
- **コンピュータ関係**: CAD、CAM、CIM、シミュレーション、バーチャルファクトリー関連製品、教育訓練システム、その他
- **図書・ソフト・教育用機材関係**: 書籍、雑誌、新聞、教育用OHP、教育用ビデオ、教育用コンピュータソフト、CD-ROM、その他
- **その他**

ユーザー技術者中心に圧倒的観客動員!! アジアにおけるハブ展示会

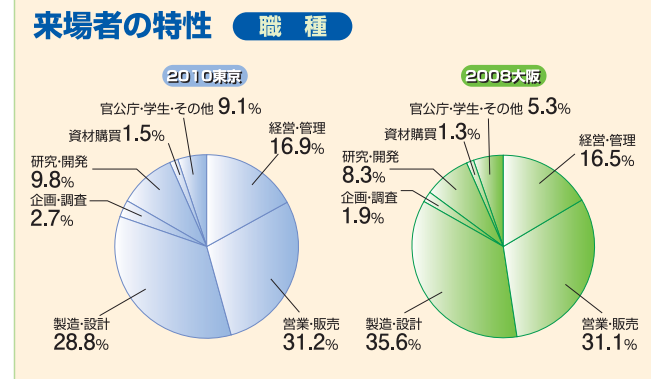
この国際ウエルディングショーは、溶接、切断からレーザー加工、マイクロ接合、粉末加工、溶射、表面改質、非破壊検査あるいはCAD/CAM、CIMといったコンピュータテクノロジーに至る広範な分野に及び、溶接に関連したあらゆる技術、製品、情報が集中的に展開される一大イベントとなっています。

展示会規模は、前回東京開催時(2010年、東京ビッグサイト)で見ると、203社(うち海外製品18カ国103社)の出品があり、展示面積は17,020平方メートルに及びました。

入場者数も93,711人にのぼり、材料加工を対象にしたこの種の専門展示会としては他に例をみないほどの圧倒的な観客動員を達成しました。

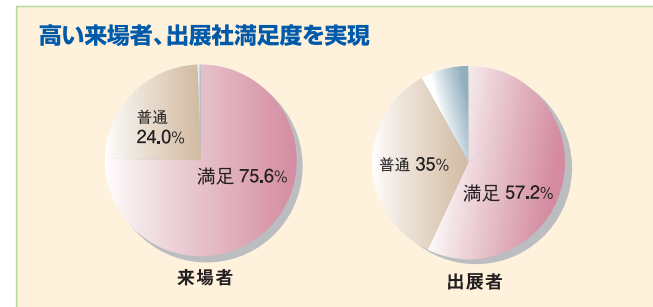
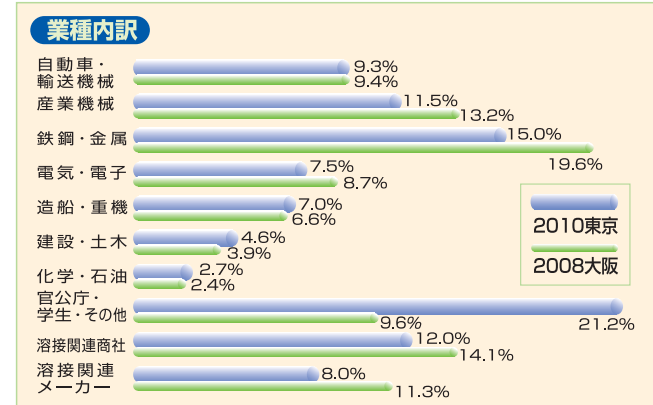
しかも、特筆されるべきことは、このショーの来場者の大半がエンドユーザーの技術者であるということで、これに加えてメーカー、ディー

開催状況	2010東京	2008大阪
展示面積	17,020m ²	21,353m ²
出展社数	203社(海外18ヶ国)	207社(海外12ヶ国)
入場者数	93,711人	100,799人



ラー、大学・研究機関、官公庁まで加わり、その業種も自動車、電気、電子、造船、建築、鉄道車両、航空機、産業機械、化学、石油工業、鉄鋼、金属などあらゆる分野に及んでいます。

このように本ショーは、世界の先端技術が揃う技術ショーとしての特徴と高い国際性に加えて、中国、韓国、台湾、フィリピン、シンガポール、インドネシア、タイ、マレーシア、インドなどアジア各国からの抜群の集客力と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立しています。



来場者動員に向け積極展開

国際ウエルディングショーへの最大の評価は、質の高い来場者が得られること。その実現に向けて、広報宣伝活動の拡大強化やインターネットの積極活用などによって、国内はもとよりアジアを中心とした海外からのを含め圧倒的動員をはかります。

■ 広報宣伝活動の拡大強化

- 協賛団体の協力も含め徹底したDMを展開します。
- 主要新聞・雑誌への広告を展開します。
- ニュースリリースの定期送付によってショーへの関心を高めます。

■ インターネットの積極活用

- WEB版国際ウエルディングショーを開設し、ショーの事前PRからバーチャルトレードショーシステムとしての活用などインターネットの利用を総合展開します。
- 電子メールによるDMを促進します。

■ 来場者事前登録の推進

- 来場者の事前登録を促進し、ショー来場への動機付けを強化します。
- 事前登録者に対し、ショーの事前事後における諸サービスを展開します。

■ 海外参観者の来場促進

- DMの徹底、ニュースリリースの直接送付などにより海外からの参観者の動員をはかります。
- 各国溶接団体の協力によるPRを実施します。

■ 会場運営へのITの活用

- 会場運営についてITの活用をはかります。

■ 招待券の発行

- 観客動員用と取引先招待用に招待入場券を作成。出展社には1小間につき300枚を無料で贈呈。追加については有料にて頒布します。

トレード機能の強化と新規動員!

ビジネスマッチングシステムの導入

事前登録した来場者と出展社が会期前に情報交換をすることで、会期中の有益な商談を創出し、出展社の顧客獲得・販売促進効果が期待できるアポイントシステムです。

海外ディーラー、ユーザーの特別招待

アジア各国より大量のディーラー、ユーザーを会場に特別招待。出展社との貴重なビジネスマッチングの場を提供致します。歓迎レセプション等も開催。

国内溶接協会、協賛団体の来場動員の促進

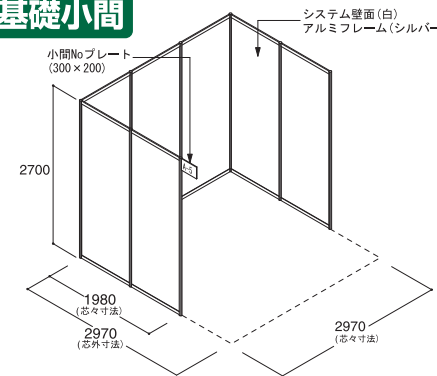
チャーターバスの運行を実施し、来場を誘致促進。

ビジネスラウンジの設置

出展社と海外の商談に利用。効果的な商談の場を提供。

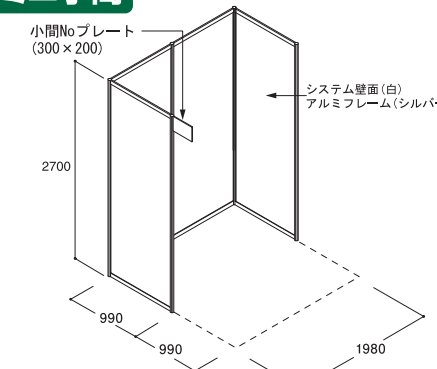
出展要領

基礎小間



小間規格: 間口3m × 奥行3m × 高さ2.7m (独立小間は8小間以上)

ミニ小間



小間規格: 間口1.98m × 奥行1.98m × 高さ2.7m

小間規格対応パッケージブース

料金(税別)	内容
1小間タイプ 65,000円	あらかじめパラペット、社名板、受付台、椅子、照明器具、カーペットがセットになっている。
2小間タイプ 110,000円	
3小間タイプ 145,000円	

(ほかに小間料が必要となります)

出展料金(税別)

通常料金	
基礎小間料金 9m ²	¥300,000(一般) ¥270,000(会員)

早割特典 I

2011年7月8日(金)まで → 早期申込割引

基礎小間料金 9m ²	¥270,000(一般) ¥250,000(会員)
------------------------	------------------------------

*早期申込割引は、2011年7月8日(金)までに出展の申込を頂き、かつ9月7日(水)までに申込金(出展料の50%)入金の確認が取れた出展社に限り適用いたします。

早割特典 II

2011年7月8日(金)まで → 角小間指定可

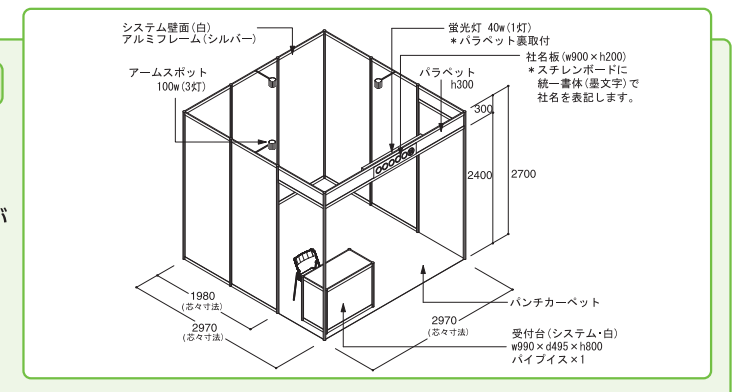
*早期申込者に限り、ご希望により角小間指定が可能です。但し数に限りがありますので先着順とさせていただきます。1小間~5小間までの申込者が対象となります。

新設

通常料金

ミニ小間料金 3.92m ²	¥100,000(一般・会員)
---------------------------	-----------------

*初めての出展、最後の出展から4年以上のブランク(2008大阪以前)があるリピーターに限定。中小企業、行政、協賛団体向け。



申込方法

添付所定の申込用紙に所要事項記入の上、事務局へお申し込みください。

申込み先

産報出版株式会社 2012国際ウエルディングショー事務局
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11(産報佐久間ビル)
TEL03-3258-6411 FAX03-3258-6430
〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9(難波ビル)
TEL06-6633-0720 FAX06-6633-0840

小間料金の払い込み

出展小間料金の50%を申込書提出と同時に払い込みください。残額は平成23年12月6日までに全額払い込みください。

出展の変更または解約

変更または解約を希望される場合は、書面にて事務局宛にご連絡ください。
※出展を取り消された場合、下記の通り解約料金を申し受けます。
平成23年4月1日~12月6日まで 出展料の50%
平成23年12月7日以降 出展料の全額
割当小間の全部または一部を事務局の承認なしに他に譲渡、貸与もしくは交換することはできません。出展者が平成24年4月10日までに割当小間を使用しないときは小間の権利を失い、この場合、払込済みの料金は返還いたしません。

出展者説明会

平成24年1月下旬に出展者説明会を開催し、本ショーの会場構成、出展展示品、実演等に関する規定の詳細について説明いたします。

出展申込み 平成23年10月7日(金)締切り

※ただし、満小間になり次第締め切ります。

テーマに対応。魅力ある多彩なプラン

2012国際ウエルディングショーの魅力は、特設行事や関連行事など多彩なプログラムも一つ。また、セミナーの充実もその一つで、集客効果の高い内外の関連行事がショーを盛り上げています。今回は、「技能伝承プラザ」を始め、テーマに対応した魅力あるプランを企画しております。

技能伝承プラザ

- ものづくりを支える技能伝承をテーマに実演、展示、セミナーで立体的に展示される特別行事。
- 実技デモ／優秀技能者による溶接公開実技
 - 作品展示／JIS検定試験片モデル、JIS検定欠陥モデル
全国大会競技課題作品、技能五輪競技課題作品
 - 事例展示／コンピュータによる技能訓練システムの公開実演
 - DVD放映／技能訓練DVD教材の放映
 - セミナー／「技能伝承の実際的進め方」・4月14日(土)



画期的なセミナーの充実

- 今回の国際ウエルディングショーの特徴の一つは、セミナーが充実していることで、次のプログラムが組まれています。
- トレンドセミナー**：超人気のセミナーで、招待講演と出展社によるプレゼンテーションセミナーで構成されています。セミナーでは、デジタル技術の応用やFSW(摩擦撹拌接合)、超音波接合といった先端技術や新しいプロセスなど興味ある最新の技術についてホットな解説が行われます。
・4月11日(水)～13日(金)
 - テーマ別ソリューションミニセミナー**：**新設セミナー**
会場内のオープンスペースを使い、出展社より来場者へ低スパッタ、ヒューム対策、省エネなど個別課題に的を絞った技術ショートプレゼンテーションを実施。
課題解決のポイントを数分間で簡潔に示し、ものづくり支援を行う。
・4月11日(水)～13日(金)
 - 技能伝承の実際的進め方セミナー**：特設イベント技能伝承プラザ関連のセミナーで、企業の取り組み事例発表、溶接マスターによる実践講習など実務講演で構成。
・4月14日(土)
 - 4大フォーラム講演会**：レーザ、ファインプロセス、鉄骨、非破壊検査と4つのテーマでダイナミックに展開されているフォーラムのセミナー。
・4月12日(木)～13日(金)

WEB版国際ウエルディングショー

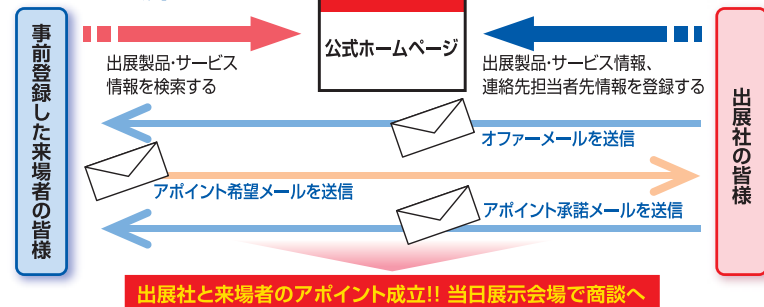
マッチングシステムとリンクした多彩な検索機能のバーチャルトレードショーシステム

出展社の企業情報や製品情報が提供されており、バーチャルトレードショーシステムとしても活用できます。出品分類や材料別、構造別など多彩な検索機能が特徴で、展示会に関するWEB版としてはわが国でも最新最高の内容と評判です。また今回はビジネスマッチングシステムともリンクしており、トレードショー機能を強化しています。展示会の会期前後を通じて出展企業や展示品を公開し、出展者にとっては自社PRを、来場者にとっては事前リサーチが可能です。



事前マッチングサービスのご案内

サービスの流れ



魅力ある4つのフォーラム

国際ウエルディングショーのフォーラムとは、ショー会場内のゾーニングにより特設された展示と会議ホールにおける講演と有機的に結合された独特のイベントです。最新鋭機器・材料の展示・実演から、最先端技術の基礎と応用に関する最高権威・第一線技術者による講演に至るまで一堂に展開されることとなり、ショーを一層ダイナミックに盛り上げています。

レーザ加工を始め、ファインプロセス、鉄骨加工、非破壊検査の専門分野ごとに4つ設定されており、これによって国際ウエルディングショーは従来にも増してマイクロからマクロまで幅広い展開が実現しています。

なお、各フォーラムとも講演会への参加は有料です。

◆特設されるフォーラムは下の通り。

レーザ加工フォーラム (FLMP 2012)

FORUM on LASER MATERIAL PROCESSING 2012

ファインプロセスフォーラム (FFPM 2012)

FORUM on FINE PROCESSING and MATERIAL 2012

鉄骨加工フォーラム (FFSS 2012)

FORUM on FABRICATION of STEEL STRUCTURES 2012

非破壊検査フォーラム (FNDI 2012)

FORUM on NON-DESTRUCTIVE INSPECTION 2012



表現力豊かなフロアプラン

新設 ビジネスラウンジの設置

商談ルーム並びに海外来場者専用スペースとして設置。出展社と海外参観者の商談に利用。



テーマ展示

溶接・接合技術の最先端が体感できる

主催者が行う展示で、「最先端技術(特殊溶接材料)」のテーマに沿った溶接・接合技術がイメージできる新しい内容を展開します。



出展社プレゼンテーション (トレンドセミナー)

- 場 所：インテックス大阪 会議室
 - 趣 旨：2012国際ウエルディングショー併催イベントとして最新の溶接技術を広く来場者に紹介する。
 - 収 容 人 数：80名(スクール形式)
 - 講 演 時 間：30分/1セッション(質疑応答を含む)
 - 募 集 時 間 枠：4/11(水)～4/13(金)24セッション
*原則先着順にて受付し、発表内容を勘案のうえ事務局にてスケジュールの調整をいたします。
 - 料 金：70,000円/1セッション(税別)
 - 利用可能設備：スクリーン、プロジェクター、マイク他
 - 注 意 事 項：出展社プレゼンテーションの発表者は出展社に限らせていただきます。
：聴講料は無料とさせていただきます。
：プレゼンテーションに使用するPC関連機器、講演資料および配布資料は講演者側で各自ご用意ください。
 - 申込締切日：2011年12月9日(金)
- ※ただし、セッションの空きがなくなり次第締め切ります。

		4/11(水)	4/12(木)	4/13(金)
1	10:30～11:00	A	I	Q
2	11:15～11:45	B	J	R
3	12:00～12:30	C	K	S
4	12:45～13:15	D	L	T
5	13:30～14:00	E	M	U
6	14:15～14:45	F	N	V
7	15:00～15:30	G	O	W
8	15:45～16:15	H	P	X

集客効果高い内外の関連行事

2012国際ウエルディングショーに合わせ開催される関連行事を誘致していきます。

アジア溶接連盟(AWF)行事

日本を含めアジア13カ国の溶接団体が加盟して設立されている組織で、アジア地域の溶接技術の普及と向上に共通課題をもって活動を展開している。

運営要領

- 装飾
 - 主催者が行う基礎施設
 - (1)基礎施設として並列小間には高さ2.7mのシステムパネル(白)を組み立て、間仕切りは幅1.98mの袖パネルを取り付ける。
 - (2)全小間に統一した小間番号を表示する。
 - 出展社が行う装飾等
 - (1)小間内の装飾、電気配線は各自で行う。
 - (2)並列小間の間仕切り残り1.0mは自由に使用できる。ただし、見通しがきくようにすること。

- (3)社名表示のバラベットは自由に取り付ける。なお、英文名でも表示すること。
- (4)ブロック小間出展社は、一辺当たりのバック1/2は見通しがきくようにする。
- 照明・実演用電気
 - 会場既設の照明
 - 天井の水銀灯、蛍光灯の照度は平均400ルクスの明るさがある。
 - 電気の供給
 - 主催者は、出展社が行う小間内照明、出展物実演等に要する電力は、出展社の申込みにより供給する。
 - 電気幹線工事費
 - 主催者は、出展社の電気供給申込みにより幹線工事を行う。
 - 供給幹線工事費は出展社の負担となる。
 - 1kWまで9,000円まで、500W増すごとに4,500円加算する。
 - 電気使用量
 - インテックス大阪の料金体系に基づいて算定する。
 - 電気使用に関する事項については、出展社説明会において詳しく説明する。

- 水道・ガス・電話
 - 水道
 - 展示館内には給排水装置が設けてあり、所定の手続きにより水の供給が受けられる。
 - 給排水工事費は出展者の負担となる。
 - ガス
 - 酸素、窒素、アルゴンなど実演に必要な最小限、承諾手続きを得て小間内に持ち込み可能となる。
 - ただし、LPガス(石油系高圧ガス)、溶解アセチレンの持ち込みはできない。
 - これらを小間内で使用する場合は屋外配管工事が必要となる。
 - 電話
 - 出展社の希望により小間内に専用の臨時電話およびインターネット回線を設置することができる。
- 出展物の管理・保護
 - 出展物の保全
 - 主催者は、会場内での出展物の保全について最善の管理と保護にあたるが、不可抗力による損害、盗難による責任は負わない。出展者は、会期中小間内において自主的に万全の管理措置を講ずるよう願う。

開催までのスケジュール (予定)

10月7日(金)	出展申込締切
1月下旬	出展社説明会
2月中旬～3月下旬	申請書類の提出期限
4月8日(日)～4月10日(火)	搬入・装飾施工
4月11日(水)～4月14日(土)	会期
4月14日(土)会期最終日終了後～4月15日(日)午前10:30分まで	搬出